

2022 年度活動助成 活動実績報告書

団体名	広島県防災ドローン研究会
活動テーマ	子どもたち集まれ！豪雨に負けない心を育てる！



西日本豪雨以降、毎年、避難する地域子ども達を対象に STEM 教育を行いました。1日でも多くのことを学べるように、夜でも見える雨量計作り・地震体験、液状化、家具の倒壊実験・ドローン物資運搬体験・ご当地ヒーローと、pepper と吉本芸人さんによるぼうさい漫才を行いました。私たちは4年間「防災教育」を続けてきましたが、この先、防災教育の内容を大人が考えるのではなく、子どもたちの思う活動を推進していくべき時期になったと思っています。今回は、活動の最後に子どもアンバサダー会議を行い、子どもが感じている「防災への参画が難しい理由」を語ってもらうことで、防災士や地域の方の意識も変わりました。防災と聞くと参加する人が減るのではなく、面白くないやり方で防災をするから人が減っていくのだ。楽しみながら学べる防災をするべきだが、大人がやっているやり方は、子どもにとって楽しめるものではない。との意見に頷く大人もいました。今回は、被災地域の撮影を行うと共に「人間がバイアスにかかり避難しない状態」から「子どもの力でバイアスを解除できる」ところに結び付けるため、地元のヒーローと共に動画の撮影を行い、地学や地質学習と共に伝えていくことにチャレンジしました。バイアスを増長させる怪人とご当地ヒーローが戦い、バイアスを解除する。子ども達に防災リーダーになって大切な人を守る人になってほしいと訴えることが出来たと思っています。このように、幼少のころから防災を身近なものとして捉え、バイアスに係った大人に働きかけていきたいと言ってくれる小さなお子さんもおられます。ドローン撮影と共に、地域での活動を県下で行ってきた成果として、広島県の中の自主防災会から当日の講師やスタッフとしてご参加いただいたこと、子どもたちもスタッフになってくれたことも大きな成果の一つだと感じています。